

学位論文審査の結果の要旨

報告番号	甲 第21号		
所属	保健学専攻 生涯保健学分野 老年保健学領域	氏名	中村 慶佑
学位論文題目	Development of an incremental sit-to-stand exercise for aerobic fitness evaluation.		
論文審査担当者	主査 百瀬 公人 副査 木村 貞治、Goh Ah Cheng		
(学位論文審査の結果の要旨)			
<p>この研究は、有酸素能力評価のための漸増起立運動負荷試験の開発に関する研究である。</p> <p>本研究に先立ち、若年健常者において、漸増起立運動負荷試験のプロトコール作成のための予備実験を行っている。また、プロトコール成立後は、若年健常者を対象とした運動負荷試験としての妥当性を自転車エルゴメータとの比較研究もすでに行われている。今回の研究は、上記を発展させ、高齢健常女性における妥当性検証の研究である。この研究は今後疾患を有した高齢者における妥当性を検証する前段階の研究である。結果としては、自転車エルゴメータとの間に相関が認められ、漸増起立運動負荷試験は高齢健常女性においても妥当であることが示された。トレッドミルを用いた歩行による運動負荷試験や自転車エルゴメータを利用した運動負荷試験が行えないような患者においても、起立が出来さえしたら運動負荷試験が行える可能性を明らかにしている。</p> <p>この研究において、研究計画十分に準備されており、また、倫理に対する配慮も十分されていた。さらに、得られたデータの処理および統計学的手法には問題がなかった。結果の解釈においても論理性が十分にあり問題がなかった。</p> <p>今後、臨床応用が考えられる価値のある研究であり、博士論文に値すると考えられる。</p> <p>以上のことから、本論文は博士論文としての十分な内容と非常に高いレベルの成果を示しており、優秀であると評価できる。</p> <p>以上より、主査、副査は一致して本論文を学位論文として価値があるものと認めた。</p>			